

## 標準化会議事業報告

### 1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づく積極的な規格原案作成活動を進めた。国内標準化活動では、JIS 3規格の改正作業を行い、2規格が発行された。JSMA 規格も制定・改正作業を進め3規格を発行予定である。国際標準化活動では、第17回 ISO/TC227 ばね国際会議をWeb会議にて開催した。Pメンバー12カ国中、9カ国32名が参加した。「引張コイルばね試験法」は、2022年1月にDIS（国際規格案）登録が行われた。「ねじりコイルばね試験法」は、WD（作業原案）移行が承認され、今後はCD（委員会原案）投票が行われる予定である。「圧縮コイルばね試験法」は2021年3月に規格発行された。TC227で開発したISO規格は8つとなった。

### 2. 標準化会議の開催

会議	名称、日時	主な議案
第1回 標準化会議	2021年6月22日 メール審議	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第2回 標準化会議	2021年9月8日 メール審議	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第3回 標準化会議	2022年2月15日 メール審議	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議 3. 今年度活動の総括と来年度活動計画審議

### 3. 活動の詳細

#### (1) 国内規格関係

##### ① JIS 規格関係

3規格の改正原案作成を進めた。JIS B 2710-3「重ね板ばね第3部：測定及び試験方法」及びJIS B 2710-4「重ね板ばね第4部：製品仕様」は、2021年11月22日に改正発行された。JIS B 2706「皿ばね」は、2021年度JIS原案公募制度の区分Cに採択され、2021年10月から改正作業を開始した。

##### ② JASO 規格関係

自動車技術会規格委員会要素部会が4回開催されWeb形式にて出席した。ばね工業会に関係する4規格の内、F109「自動車部品一座金組込みボルト及び小ねじ」は、「確認」で維持継続、F118「自動車部品一座金組込み六角ナット」は、改正作業が行われ原案が承認され、また、F503「自動車用巻きブシュ」及びF506「自動車部品一樹脂製巻きブシュ」は「廃止」が承認された。

##### ③ JSMA 規格関係

今年度は以下に示す3規格の改正原案作成を進めた。2022年3月の理事会承認後にSB004「圧縮非円筒コイルばね（円すい、鼓形及びたる形）設計基準」、SB006「スナップピン」及びSZ002「ばね製図－幾何公差の図示方法」の3規格を改正発行予定である。

## 第 11 回社員総会議案書

### (2) ISO 規格関係

#### ① 第 17 回ラスベガス国際会議 (Web 会議)

日本からは相羽委員会マネージャー以下 3 名が Web 形式にて出席した。9 月 27 日 (月) ~ 10 月 1 日 (金) の 5 日間開催され、1 日目~4 日目はワーキンググループ会議、5 日目は本会議が行われた。

イタリアが提案した「引張コイルばね試験法」は、DIS 段階へ移行することを決議した。中国提案の「ねじりコイルばね試験法」は、各国の NP コメントに対し討議が行われ、WD 移行が承認された。

次回の第 18 回国際会議は、2022 年 11 月 10 日及び 11 日に中国の杭州で実施することを決議した。

この活動には、政府制度の国際標準開発事業のツールを活用し、経済産業省、株式会社三菱総合研究所の支援を頂きながら実施した。

#### ② ISO/TC 227 ばね 国内委員会

国際会議対応のため、標準化会議と同日程でメール審議を実施した。